



国立大学法人  
電気通信大学  
The University of Electro-Communications



東京都  
大島町  
Oshima Town Official Website

報道関係者各位

2026年2月24日

プレスリリース

国立大学法人電気通信大学  
東京都大島町

## 電通大と東京都大島町が包括連携協定を締結 ～大島にて産業創出の実証実験等を実施～

国立大学法人電気通信大学（所在地：東京都調布市、学長：田野俊一、以下「電通大」）と東京都大島町（町長：坂上 長一、以下「大島町」）は、両者が連携協力することにより、相互の資源及び学術研究成果等の交流を促進し、活力ある地域社会の創造、協働による地域の課題解決、人材育成及び相互の発展に資することを目的とした包括的な協定を締結しましたので、お知らせいたします。



右から坂上町長、村松理事（田野学長代理）

### ■これまでの経緯

令和5年11月の大島町坂上町長の電通大来校をきっかけとして、大島における再生可能エネルギーやデジタル人材の育成等に関する意見交換、および大島町と電通大の関係者の相互訪問などを通じて、大島町より包括的な協力関係構築の提案がありました。

## ■ 具体的な取り組み

### ① 円筒形太陽電池を活用した島しょ地域でのソーラーシェアリング実証事業

令和6年度の東京都の「区市町村との連携による環境政策加速化事業」の「将来性ある先進的事業」において、大島町を代表機関とする「円筒形太陽電池を活用した島しょ地域でのソーラーシェアリング実証事業」が採択され、同年度より町直営の牧場未利用地に次世代型ソーラーセル等を使用した円筒形太陽光発電設備を設置し、その下で伊豆諸島名産の明日葉を栽培しています。本事業では、円筒形太陽電池の発電量や農作物の成長への影響、および太陽電池への塩害状況などに関する実証実験を行い、離島において「発電」と「農業」を両立させるソーラーシェアリングのモデル確立を目指します。

本事業で利用する「円筒形太陽電池」は、複数の円筒状の太陽電池を空間を開けて並列に配置しているため、太陽光を栽培する植物に適した照度に遮光し、圃場に対して均等に照射するとともに、降雨時にも均等に灌水することが出来、また風に対する強い耐性を有し、また農地などへの設置が容易であるため、大島のような島嶼部におけるソーラーシェアリング事業に適しています。（図1）



図1. 円筒形太陽電池と明日葉

### ② 遊休温室を活用した地域産業創出プロジェクト

令和7年度の「東京都と大学との共同事業」において、電通大を代表機関とする「遊休温室を活用した地域産業創出プロジェクト - 大島の資源を次世代へ - 」が採択され、同年度より遊休化した温室を活用し、高度な栽培技術やデジタル技術を組み合わせることで、付加価値の高い食材である生胡椒の安

定生産を目指しています。シェアファームでの就農モデルの検証や大島産農産物を活用したメニューの開発も行うことで、地域産業の創出とブランド化を推進します。(図2)



図2. 遊休温室を活用した地域産業創出プロジェクト

### ③ デジタルを活用したこれからの学びの推進

電通大、東京都教育庁大島出張所、大島町教育委員会が連携し、デジタル技術を活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体的な体験を通して、主体的・対話的で深い学びを実現し、一人一人が「自立した学習者」となる学びを目指します。児童・生徒が人工知能（AI）を中心とするデジタル技術に触れ、慣れ親しむことは、未来のデジタル人材育成に不可欠です。

本年2月16日（月）～17日（火）には、さくら小学校、つつじ小学校、第二中学校、第三中学校にて生成AIを利用したゲームの作成やプログラム言語の基礎に関する授業を実施しました。(図3)

電通大は昨年11月に、文化芸術活動基盤強化基金「クリエイター等支援事業（育成プログラム構築・実践）」に採択され、今年1月には教育研究拠点・エンタテインメント創造研究教育センター（CEREC）を設置しました。現在、CERECを中心に、ゲーム業界を牽引する高度技術人材「革新的ゲーム創造テック人材の育成」に関する新たな教育プログラムについて準備を進めており、子どもたちがゲームを創る・支える技術に触れる場の創出も推進して参ります。



図3.大島町での授業風景

## ■ 今後の予定

電通大と大島町の連携により、上述の取り組みを推進するとともに、A I、半導体、プログラミング等のICT分野での協力体制の構築や、大島町の児童・生徒を対象とする電通大の研究設備の体験会の開催などを通じて、大島における産業創出に向けた実証実験およびデジタル人材の育成の加速・拡大に取り組む予定です。

## ■ 各団体の概要

国立大学法人電気通信大学：

- 所在地：東京都調布市調布ヶ丘1-5-1
- 学部：情報理工学域（Ⅰ類（情報系）、Ⅱ類（融合系）、Ⅲ類（理工系）、先端工学基礎課程）、大学院情報理工学研究科（情報学専攻、情報・ネットワーク工学専攻、機械知能システム学専攻、基盤理工学専攻、共同サステナビリティ研究専攻）
- 学生数：4,917人（情報理工学域3,441人、大学院情報理工学研究科1,476人）  
(令和7年5月1日現在)
- サイト：<https://www.uec.ac.jp/>

東京都大島町：

- 位置 東経139度21分から28分、北緯34度40分から48分
- 距離 東京から120km、熱海から46km、伊東から36km、稲取から28km  
※調布飛行場～大島空港 25分（新中央航空）
- 面積 総面積は90.76km<sup>2</sup> 東西9km、南北15km、周囲は52km  
※伊豆大島は、伊豆諸島最大の島

- 人口 4,156世帯 6,731人（男性 3,477人、女性 3,254人）（令和6年3月末）
- 気象 海洋の影響を強く受け気温の較差が小さく、温暖多湿な海洋性気候  
冬の季節風と春先の低気圧は風を、台風は多雨をもたらす。
- サイト : <https://www.town.oshima.tokyo.jp/>

**【本件に関するお問い合わせ先】**

国立大学法人電気通信大学

総務部総務企画課広報係

TEL : 042-443-5019

FAX : 042-443-5887

E-mail : [kouhou-k@office.uec.ac.jp](mailto:kouhou-k@office.uec.ac.jp)

東京都大島町

政策推進課振興企画係

TEL : 04992-2-1444

E-mail : [c010001@town.tokyo-oshima.lg.jp](mailto:c010001@town.tokyo-oshima.lg.jp)